

平成 28 年度 地域企業若手技術者向け

イノベーション研修プログラム

広島大学産学官連携推進研究協力会の
会員企業の若手～中堅クラスの技術者の方へ

多忙な日業務と両立させ、
時間的にフレキシブルな利用

大学の幅広い人材と接点を持ち、
大学における人脈成が可能

ものづくりに有用な、系統的かつ
継続的な研修の機会を提供

基盤技術、新しい技術動向、
実践までを視野にいたした研修内容

第 57 回

機能・性能の極限に挑戦する ハイテク繊維とその実用化

人類発生から 19 世紀末まで、繊維と言えば、羊毛、綿、絹などの天然材料が使われてきました。20 世紀に入ると化学繊維や合成繊維が次々に発明され経済発展の牽引役を果たしましたが、衣料産業自体は先進国から発展途上国に拡散していきました。しかし、20 世紀後半から繊維本来の性能・機能の極限を追求するイノベーションが進展し、様々なハイテク繊維が誕生しました。これらのハイテク繊維は、衣料の審美性や快適性の向上のみならず、現在、車両、航空、海洋、土木・建築等の先端技術分野の発展に貢献しています。本稿では、これらの繊維の性状と特徴、成形原理、製造方法及び機能・性能の極限に挑戦する研究内容と成功したれたハイテク繊維の実用例を紹介します。

4 月 11 日 月 17:00～19:00

広島大学 VBL オフィス 2 階セミナー室

お申込み・詳細

<https://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/tokuten/program/techrd@hiroshima-u.ac.jp> 082-424-4302



松井亨景

京都大学理学部卒
帝人株式会社入社

(研究と生産に従事)

帝人(株) アラミド工場長
大阪研究センター長
京都大学化学研究所教授、
広島大学地域共同研究センター
主任・教授
広島大学産学連携センター
副センター長・教授
文科省産学官連携コーディネーター

広島大学産学官連携推進研究協力会会員向け事業
フェニックス協力会